

# 同窓会だより

題字 内藤祐六

平成30年9月1日発行  
東京学芸大学  
附属竹早小学校同窓会  
会長 矢澤 英人  
発行責任者  
佐藤良文  
印刷(株)サンプラネット

No.38



## 会長挨拶

同窓会会長

矢澤英人

(昭和三十三年卒)

会員の皆様方には、日頃より同窓会活動にご理解とご協力を賜りまして、厚くお礼申し上げます。先ずは、会員の皆様にご報告させていただきます。この度、母校清野校長より学校設置法施行規則第26条4の規定に基づき、学校評議員の委嘱に関する依頼を受け、お引き受けいたしました。委嘱内容は、学校運営全般に対して適宜評議員それぞれの立場から意見を申し上げることで、また委嘱予定期間は、平成29年12月1日～平成31年11月30日です。毎年度末に行われております学校評価にあたり同窓会の立場から意見を申し述べ、微力ながら母校の健全なる発展に貢献できればと考えております。会員各位のご理解、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

ご承知のとおり、竹早小学校と中学校は、全国でも珍しい小中学校一体化校舎にて授業が行われており、竹早学校園と呼ばれています。小学校の教室はオープンスペースになっており、壁を移動して教室を区切っています。又、小・中で共有して使う、図書館にあたる「メディアセンター」のような施設もあり、これにより小・中の交流を盛んにしています。

竹早学校園では縦割り形式での活動で、生徒児童たちの交流をはかる試みも積極的に進んでいます。

「小学校に入ると1、6年の全児童を縦割り班に分け、毎日の清掃もこの班で行っています。また全校遠足や毎年行われる3年生以上が合同で参加する夏の日光移動教室では、毎日の掃除も縦割り班で実施し3泊寝食を共にします。他学年との交流が活発になれば、中学生になったときも行事や部活などに良い影響が出るのではと思っております。」(彦坂副校長談) この母校の「縦割り形式」という仕組みは、私たちの在校時代には有りませんでした。が、我々同窓会を運営する立場からも、毎年の総会開催にあたって、各節目学年の引継ぎが確実に行えるのでは、と期待しているところです。

昨年に続き、今年の「節目学年準備会」が、去る4月7日(土) 明照幼稚園で開催されました。担当年次(平成3卒)を始め対象の各学年から担当者が集まり「同窓会だより」への寄稿、仲間への告知の方法等につき打合せを行いました。

今年の同窓会は、11月10日(土)に母校にて開催されます。奮ってのご参加、お待ちしております。多数の恩師、同窓の皆さんにお会いできること、楽しみにしています。

## 同窓会ホームページ・フェイスブックをご活用ください

同窓会では、ホームページとフェイスブックを運営しております。母校での活動報告や総会準備の進捗状況をご報告し、住所変更の依頼など受け付けております。また、フェイスブックでは、更新状況のお知らせや細かい日々の報告を行っております。住まいも生活も其々である同窓生にとって、母校との繋がりを保てる場になればと考えております。同期会の呼びかけ等、ご要望がありましたら対応していきたいと存じます。ぜひ一度お訪ね下さい。

同窓会ホームページ URL  
<http://takehayaemenshe-dousoukai.net/>



同窓会フェイスブック URL  
<https://www.facebook.com/takesyoassociation>

